



一人の百歩よりも 百人の二歩 「水切り」で生ごみもCO2も削減!

生ごみの減量化は、地球温暖化防止（CO2削減）や処理費の削減にたいへん役立っています。今回から、市民団体が積極的に取り組んでいる「水切り」と「ダンボールコンポストによる堆肥化」を2回にわたって紹介します。

■問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

葉山共和国で水切りを実践

葉山ヘルスケア・省エネ共和国（赤間）と市では協働で、平成21年4月から1年間、生ごみの水切り調査をしました。

共和国は、平成17年2月に建国。健康第一に、生きがいを持って楽しく社会貢献しようとする住民の総意が一致しました。特に省エネが重点。550世帯、1300人、65歳以上の高齢者は47パーセント。大統領は今西良一さん（75歳）です。

水切り調査では共和国の24世帯が協力し、1日も休まず続けられました。しぼりっ子と水切りダイエットの器具を使った方法と、手絞りの3つの方法で試みました。1カ月ごとに



しぼりっ子 (5.9%) 水切りダイエット (7.6%) 手絞り (9.2%)

水切り方法を替え、話し合いを進めて、効果が上がる水切り方法を考案しました。

手絞りが一番効果的

結果は、手絞り9・2パーセント、水切りダイエット7・6パーセント、しぼりっ子5・9

パーセントでした。どの方法でも効果は見込めませんでした。

手絞りは「少量でも絞られて水切れが良かった」、水切りダイエットは「使いやすい」、しぼりっ子は「使いやすく手が汚れない」などの特徴があります。

今西大統領は「平均1世帯1日41グラムの水分が切れました。市全体（約3万8800世帯）で換算すると年間580トンにもなり、2000万円以上の経費が削減できます。CO2も年間487トンの削減になります。毎日、水分を切る前と切った後の重さを量って記録することはたいへ



「一人ひとりの行動が大切」と話す今西大統領（右から2番目）

共和国の山口美美子さん（60歳代）は「夫もごみ減量に興味を持ち、水切りの記録を付けていました」。小柳日子（70歳代）は「1年間休みなく続けて良かったです。どうしたら水が良く切れるかなど話し合うことができて楽しかつ

た」と満足な笑顔でした。初回の講座には各地区からごみ問題に興味を持つ人々も参加しました。矢澤慎一さん（60歳代・赤間西）は「ごみ問題に特別の関心を抱いています。自治会の定例行事として勉強会や施設見学会などを開いてほしい」と熱心に講座を聴いていました。他にも「地域のごみ置き場には、袋から汚水が

「みんなで一緒に」を継続

吉武コミセンで7月5日、23年度最初の生ごみ水切り講座が開催されました。共和国からも4人が参加。共和国の調査結果を踏まえて講座は進められました。ユーモアを交えた講話も好評で、電気ガス、水道の3大節約も訴えられました。

出ているものがあるので水切りダイエットを配りたい」といった声も聞かれ、受講者それぞれが水切りの大切さを実感できたようでした。（市民記者・原きよし）



水切りの効果を話す山口さん（左）と小柳さん

ひとしぼりで53(ごみ)グラム減量

家族みんなでエコライフ



市では、市民サービス協働化提案制度で、「葉山ヘルスケア・省エネ共和国」と水切り講座「家族みんなでエコライフ」を開催。生ごみの水切り方法と効果、ごみ減量によるCO2削減効果を紹介し、受講無料。受講者には水切りグッズを進呈します。

【9月の講座】

下表のとおり
*各コミュニティでのダンボールコンポスト相談会は14ページに掲載
問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

場所	日時	申込先
自由ヶ丘コミセン	9月8日(木) 11:00~12:00	同コミュニティ ☎(32)5594
南郷コミセン	9月27日(火) 10:00~11:00	同コミュニティ ☎(36)3465
岬コミセン	9月30日(金) 11:00~12:00	同コミュニティ ☎(62)2656

家庭の燃やすごみ量の推移

【平成22年6月】	1,536 t
【平成23年6月】	1,542 t
【6月前年度比】	+6 t
【前年度累計比】	+9 t

問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

こねつのもったいない

宗像子育てネットワークこねつとが、「子育て・教育関連用品」を「もとめている人」と無料で「ゆずる人」の仲介をしています。

8月1日現在、次の用品を「もとめている人」がいます。

●日の里幼稚園制服・体操服（男児100～）・帽子（夏用100～110）・ブラウス（夏・冬用女児100～110）

●東海大学付属自由ヶ丘幼稚園制服・体操服 ●玄海ゆりの樹幼稚園制服・体操服（男児110～） ●浄徳寺幼稚園制服・体操服（男児110～） ●新生児に必要なもの ●男児洋服（110、120） ●洋服（スカートワンピース100～120） ●ベビーベッド ●ベビーゲート ●ベビーカー ●双子用ベビーカー ●チャイルドシート（新生児～、2歳～） ●ジュニアシート ●ベビーカー ●ハイローチェア ●バンポチェア ●三輪車 ●幼児用2輪自転車（押手付き） ●子ども用自転車（16インチ） ●レゴ社のブロック玩具 ●プラレール

■利用方法 ①住所②氏名③連絡先④用品名を明記して、宗像子育てネットワークこねつとへ次のいずれかの方法で申し込む

▽ハガキ（〒811-3437/久原180/市民活動交流館内）

▽同館内の受付ボックス ▽FAX (36) 3741

▽☎ konet_munakata@yahoo.co.jp

*「上記の用品をゆずる人」は、☎080(4317)2524での申込可。

ただし、毎週月・水・金曜日（祝日を除く）の13:00～16:30

海岸を散歩しながらごみ拾いをしてみませんか

問い合わせ先 生活環境課 ☎(36) 1421

海岸線清掃活動をする「クリーンアップむなかた」の6月までの清掃状況を紹介。

【6月】▽参加人数=49人

▽収集量=162袋

【累計】▽参加人数=7,602人

▽収集量=1万7,157袋

*活動は、毎週日曜日9:00から約1時間（雨天中止）

【集合場所】釣川河口両側海岸、鐘崎深浜海岸